

まつわるオススメ展示をご紹介 みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見ていいともOK！ お目当ての展示に出会ったら このシートのチェック欄に印をつけていいってね

みんなく見どころアラカルト7

涼しい

ようこそ、みんなくへ！ 今日は、ひろいみんなくの中から11点の涼しいに



□ H0224132

なみだっぽ
涙壺

涼しげな青色のガラス瓶。実は「熱い」儀礼で使われたものなんだ。シア派の哀悼儀礼の際に流された涙は靈薬となると信じられ、涙壺にためられたんだよ。1930年代以降は、バラ水容器や飾り物として使われたんだよ。

□ 大太鼓

ほんおど 盆踊りは、亡くなった祖先の靈を迎えててなすための行事だよ。大阪では、河内音頭が盆踊りの歌としてよく知られているよ。この太鼓は、有名な河内音頭の音頭取り、鉄砲光三郎さんが使っていた太鼓なんだよ。



□ H0238252

おうぎ
扇

ビーズで飾られた扇は、王族や富裕層でつかわれていたよ。現在も結婚式などの儀礼でつかわれることもあるよ。上部に持ち手の棒をつけて、回転させて風を送るよ。

□ 涼み台 [556]

(タシュケントの民家の中)

中央アジアの夏は太陽が肌をじりじりと焦がすような暑さ。日陰に置いた涼み台の上に食卓布や小卓を置き、緑茶を飲んだり、メロンやスイカを食べたりして人々は酷暑をしのぐんだよ。夏の間、涼み台の上が居間代わり、ここで夜寝る人も多いんだって。



□ H0130485

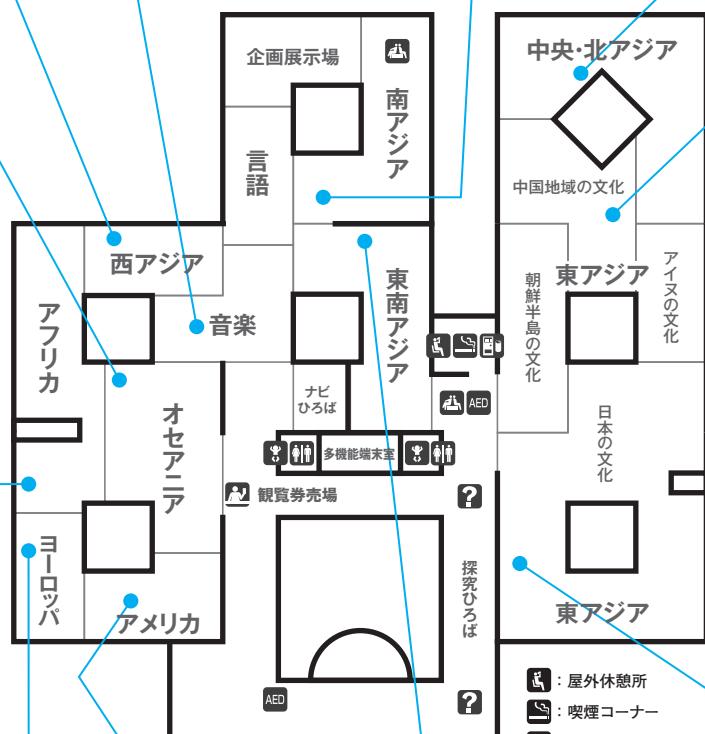
にゅうじうんぱんよう
乳児運搬用カゴ

ココナツの葉で作られたこのカゴは、赤ちゃんが安全に心地よく、そして涼しく過ごせるようにつくられているんだ。ヤシの木陰におかれるといっそう涼しさが増すんだって。



□ スイカの種 [151]
(多様な栽培スイカ)

カラハリ砂漠は、世界ではじめて野生スイカから栽培スイカが生まれた場所といわれているんだ。ここでは果肉に灰を入れて水をつくったり、鍋のなかで煮込んだり、丸ごと焼いたりするなど食べ方は多様だよ。色や大きさの異なる種を見てね。



□ H0007587

女児夏用ワンピース

フランスで1917年につくられた木綿のワンピースで、袖はレースのフリルだよ。都市に住む市民の多くは夏の住まいをもち、毎年夏が来ると数週間以上そこで過ごしたんだって。このドレスもそんな避暑地で着たものと考えられているよ。



□ H0268539
もくちょう
木彫 (ペンギン)

メキシコでは、きれいな色の動物の木彫が作られてるんだ。本物のペンギンはメキシコにはいないけど、この木彫のペンギンはサボテンがしげる涼しい高原生まれなんだよ。



□ H0125843

風選用うちわ

このうちわは、体をあおぐものではないんだよ。収穫した稲穂を脱穀し、集めた穂の中にあるごみなどをふきとばすのに使うんだ。でも、こんなうちわで体をあおいでもらったら、きっと王様気分になれるね。



□ H0009511 [678]

ふたむねづく
二棟造り (模型 縮尺1/10)

たかみ 高床式の構造を持つ母屋は、開放的で通気性に富んでいて、快適な環境を作り出してくれるエコ住宅の要素を持っているんだよ。



H00000 : 展示番号

123 : 電子ガイド番号

改訂 2016.09



国立民族学博物館

National Museum of Ethnology